

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	
契 約 業 者 名	ショーボンド建設（株）東京支社
契 約 業 者 の 住 所	東京都江東区南砂2丁目2-17
工 事 の 名 称	R7国道16号湯殿川橋外橋梁補修工事
工 事 場 所	東京都八王子市打越町地先外2箇所
工 事 種 別	橋梁補修工事
工 事 概 要 (変更した内容について記述する)	・湯殿川橋（上り） 橋梁付属物工 1式, 現場塗装工 1式, 構造物撤去工 1式, 仮設工 1式, 共通仮設費 1式 ・湯殿川橋（下り） 橋梁付属物工 1式, 現場塗装工 1式, 構造物撤去工 1式, 仮設工 1式, 共通仮設費 1式 ・両界橋側道橋 舗装工 1式, 橋梁付属物工 1式, 構造物撤去工 1式, 仮設工 1式, 共通仮設費 1式 ・落合橋側道橋（上り） 橋梁補修工 1式, 現場塗装工 1式, 構造物撤去工 1式, 仮設工 1式, 共通仮設費 1式 ・落合橋側道橋（下り） 舗装工 1式, 橋梁付属物工 1式, 橋梁補修工 1式, 現場塗装工 1式, 構造物撤去工 1式, 応急処理工 1式, 仮設工 1式, 共通仮設費 1式
工 期 (自)	令和 7年 9月13日
工 期 (至)	令和 8年 6月30日
変更前の契約金額	162,470,000円（税込み）
変 更 金 額	+13,310,000円（税込み）
変更後の契約金額	175,578,000円（税込み）

変更理由	●湯殿川橋（上り） 1. 橋梁付属物工 現地調査の結果、伸縮装置について設計図書と延長の相違があったため数量精査（減）する。 2. 現場塗装工 1）現地調査の結果、設計図書と面積の相違があったため、塗膜除去工の数量精査（増）する。 2）現地調査の結果、設計図書と面積の相違があったため、橋梁塗装工当て板部の数量精査（増）する。 3. 構造物撤去工 1）河川協議結果、排水について設計が必要であり本工事での施工が困難となったため、排水構造物撤去工を減工する。 2）東京都との協議結果、排水構造物撤去工が減工となったため、運搬処理工の数量精査（減）する。 4. 仮設工 現地調査及び交通管理者と協議の結果、交通誘導管理工について数量精査（減）する。 ●湯殿川橋（下り） 1. 橋梁付属物工 現地調査の結果、伸縮装置について設計図書と延長の相違があったため数量精査（減）する。 2. 現場塗装工 現地調査の結果、設計図書と塗装面積に相違があったため現場塗装工について数量精査（減）する。 3. 構造物撤去工 1）河川協議結果、排水について設計が必要であり本工事での施工が困難となったため、排水構造物撤去工を数量精査（減）する。 2）河川協議結果、排水構造物撤去工が減工となったため、運搬処理工の数量精査（減）する。 4. 仮設工 現地調査及び交通管理者と協議の結果、交通管理工について数量精査（減）する。 ●両界橋側道橋 1. 舗装工 現地精査の結果、床板全体の錆びが判明したため、舗装工について数量精査（増）する。 2. 橋梁付属物工 現地精査の結果、点検調書より補修箇所が増えたため、橋梁付属物工について数量精査（増）する。 3. 構造物撤去工 現地調査の結果、既設塗膜に鉛の含有が判明したため、塗膜剥離片および防護服について運搬処理工に追加する。 4. 仮設工 1）現地調査の結果、塗膜剥離に伴い、高欄仮囲いを追加する。 2）現地調査及び交通管理者と協議の結果、交通管理工について数量精査（増）する。 3）現地調査の結果、塗膜剥離に伴うばく露防止対策工を追加する。 ●落合橋側道（上り） 1. 橋梁補修工 現地調査の結果、設計図書と延長の相違があったため、主構補修工について数量精査（増）する。 協議の結果、橋面止水工について夜間施工から昼間施行へ変更する。 2. 現場塗装工 現地調査の結果、床版部および主桁部の腐食が判明したため、金属パテ補修工を追加する。 現地調査の結果、橋梁塗装工支点取替・既設支持材（F-11 系）（F-13 系）を追加する。 3. 構造物撤去工 現地調査の結果、既設塗膜に鉛の含有が判明したため、塗膜剥離片および防護服について運搬処理工に追加する。 4. 仮設工 1）現地調査及び交通管理者と協議の結果、交通管理工について数量精査（減）する。 2）現地調査の結果、既設塗膜に鉛の含有が判明したため、塗膜剥離に伴うばく露対策防止工を追加する。 ●落合橋側道橋（下り） 1. 舗装工 現地調査の結果、設計成果と舗装厚に相違があったため、舗装打換え工について数量精査（増）する。 2. 橋梁付属物工 現地調査の結果、主桁フランジに想定外の著しい損傷が確認され施工が困難となったため、橋梁付属物工を減工する。 3. 橋梁補修工 現地調査の結果、主桁フランジに想定外の著しい損傷が確認され施工が困難となったため、橋梁補修工について減工する。 4. 現場塗装工 現地調査の結果、主桁フランジに想定外の著しい損傷が確認され施工が困難となったため、現場塗装工について減工する。 5. 構造物撤去工 現地調査の結果、情報管撤去部分において看板の基礎部分と干渉し撤去が困難であるため、構造物取壊し工について数量精査（減）する。 6. 応急処理工 現地調査の結果、主桁フランジに想定外の著しい損傷が確認されたため、落橋防止対策として L 型鋼材の当て板設置の応急対策を追加する。 7. 仮設工 現地調査および交通管理者と協議の結果、交通管理工について数量精査（増）する。 ●共通仮設費【両界橋側道橋・落合橋側道橋（上り）】 1）作業において安全保護具等を使用したため、安全費を追加する。 2）技術管理費に塗膜剥離試験、成分分析試験等を追加する。 ●営繕費 特記仕様書第 3 1 条に基づき、快適的トイレに伴う営繕費を追加する。 ・工期 工期は当初設計のとおりとする。
-------------	--